

糸我小学校だより

令和3年5月26日



5月は早苗月というおとり、そろそろ田植えが始まる季節になってきました。子供たちも新しい学年となり早一ヶ月が過ぎ、芽吹く青葉のようにすくすくと成長しています。

和歌山県では5月31日まで不要不急の外出を控える等、「県民の皆様へのお願い」が出ています。そのため授業参観・育友会総会が中止となり、遠足や自然教室・修学旅行は延期となりました。それでも、校庭には子供たちの元気な声や明るい笑顔があふれています。そんな子供たちの姿を見ているとこちらまで力がわいてきます。

『GIGAスクール』の取り組み

今、世の中はキャッシュレス決済やインターネットで家電等を操作できる時代になってきました。そんなデジタル革命が進む時代を生きていく子どもたちにとって、ICTを活用した教育はとても重要になってきています。また、変化の激しい時代を生き抜くには従来の一斉教育だけではなく、個別に創造性を育むようなICT教育が必要であるといわれています。そこで、GIGAスクール構想では、子どもたち一人ひとりがタブレットを持って学習し、それぞれの力を伸ばしていこうという考えです。

糸我小学校でも、一人一台タブレットを持ち、取り扱い方や操作の方法、ルールやマナーなども学習中です。近々、高学年を中心にタブレットを家に持ち帰ることになります。保護者の方にもご協力をいただきながらGIGAスクールを進めていきたいと考えています。



令和3年度 育友会役員が決定しました

コロナ渦のため、授業参観・育友会総会が中止になりました。そのため、書面決議により育友会員より承認を得て、今年度の役員が決定しました。右の皆様です。紹介させていただきます。役員の方々、そして、各委員の方々を中心にして本年度の育友会活動の推進のために、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

昨年度、ご尽力をいただいた役員・委員の皆様、選考委員の方々に、紙面からではございますが、お礼申し上げます。ありがとうございました。

令和3年度 育友会役員

会長	さん
副会長	さん
副会長	さん
会計	さん

『田んぼの学校』の活動が始まりました!

＜種まき＞

いよいよ今年度も「田んぼの学校」の活動が始まりました。

この活動は、糸我地区青少年育成会等のみなさんのお力添えのもと行っている活動です。

5月6日(木)に、5年生が稲の種まきをしました。田んぼの学校の校長先生である様に指導を受けながら、子供たちは①～④の手順で作業を行いました。

- ①まいた種の上に、土をかぶせる。
- ②①の上で重みのある壺のようなものを転がし、かぶせた土と種をなじませる。
- ③鳥に種を食べられないように、あみをかぶせる。
- ④水分を保つために、わらをかぶせる。

好天に恵まれたさわやかな青空の下で、子供たちは笑顔で活動することができていました。種から芽が出て、順調に苗に育ってくれることを願うばかりです。そして、6月9日(水)に苗取り、10日(木)に全校児童で田植えを行う予定です。



①の作業の様子



②の作業の様子



④の作業の様子

＜アイガモの孵化＞

稲はアイガモ農法で育てていきます。アイガモ農法の主役であるアイガモは、卵から孵して田んぼに放鳥します。そこで、5月6日(木)に、アイガモの卵23個を学校に設置した孵卵器の中に、5年生の子供たちの手に入れ、温め始めました。卵には、「元気に産まれてね」等、子供たちの思いを書いてあります。子供たちは当番で孵卵器の温度や湿度を管理しています。

また、5月18日(火)は、検卵日でした。アイガモの卵が元気に育っているか点検します。部屋を暗くして卵に電球の光を当てると、殻が透けて中で心臓が動いているのが確認できました。子供たちは「すごい、動いている」等、喜びと感動を言葉にしていました。アイガモの卵の孵化予定日は、6月1日(火)頃だそうです。卵から元気に孵るが楽しみです。



「思い」を書いた卵



孵卵器



真剣に卵の様子を観察

6月の行事予定

- 1日(火) セーフティネット
- 2日(水) 遠足
- 7日(月) 自然教室
- 8日(火)
- 9日(水) 苗取り(5年)
- 10日(木) 田植え
- 13日(日) 日曜参観
学校運営協議会
電柵ネット設置
- 14日(月) 振替休日
- 15日(火) プール清掃
- 17日(木) 放鳥
- 21日(月) (市)教委訪問
- 24日(木) 眼科検診
- 25日(金) 育友会委員総会
学校運営協議会
- 28日(月) 交通安全教室
- 30日(水) 救急救命講習

